

2021年度 (2021年 4月 1日 から
2022年 3月 31日 まで)

事 業 報 告 書

学校法人 群馬パース大学

I. 法人の概要

1. 学校法人の名称等(2021(令和3)年5月1日現在)

- ① 法人の名称： 学校法人 群馬パース大学
- ② 主たる事務所： 群馬県高崎市問屋町一丁目7番地1
- ③ 法人成立の年月日： 平成9年12月25日

2. 学校法人の沿革

| | | | |
|----|-----|-----|---|
| 平成 | 9年 | 12月 | 群馬パース看護短期大学の設置認可 |
| | 10年 | 4月 | 群馬パース看護短期大学の開学 |
| | 10年 | 4月 | 看護学科第1回入学式の挙行 |
| | 12年 | 12月 | 地域看護学専攻科の設置認可 |
| | 13年 | 3月 | 看護学科第1回卒業証書授与式の挙行 |
| | 13年 | 4月 | 地域看護学専攻科第1回入学式の挙行 |
| | 13年 | 12月 | 理学療法学科の設置認可 |
| | 14年 | 3月 | 地域看護学専攻科第1回修了証書授与式の挙行 |
| | 14年 | 4月 | 大学名を「群馬パース学園短期大学」へ変更 |
| | 14年 | 4月 | 理学療法学科第1回入学式の挙行 |
| | 15年 | 9月 | 高崎キャンパス(看護学科)の開設 |
| | 16年 | 11月 | 群馬パース大学の設置認可 |
| | 17年 | 4月 | 群馬パース大学の開学 |
| | 17年 | 4月 | 保健科学部看護学科、理学療法学科第1回入学式の挙行 |
| | 18年 | 4月 | 学校法人ほたか会(ほたか保健福祉専門学校)と合併 |
| | 19年 | 4月 | 専門学校名を「群馬パース福祉専門学校」へ変更 |
| | 20年 | 10月 | 群馬パース大学大学院の設置認可 |
| | 21年 | 3月 | 保健科学部看護学科、理学療法学科第1回学位記授与式の挙行 |
| | 21年 | 4月 | 群馬パース大学大学院の開学 |
| | 21年 | 4月 | 大学院保健科学研究科保健科学専攻修士課程第1回入学式の挙行 |
| | 22年 | 4月 | 高崎新キャンパスの開設 群馬パース大学 高崎新キャンパスへ移転 |
| | 22年 | 4月 | 群馬パース福祉専門学校 高山キャンパスへ移転 |
| | 23年 | 3月 | 大学院保健科学研究科保健科学専攻修士課程第1回学位記授与式の挙行 |
| | 24年 | 3月 | 大学機関別認証評価認定 (財)日本高等教育評価機構 |
| | 24年 | 4月 | 学生支援会館売却 |
| | 24年 | 4月 | 群馬パース福祉専門学校旧校舎無償譲渡(渋川市) |
| | 24年 | 6月 | 群馬パース大学収容定員関係学則変更認可 |
| | 24年 | 6月 | 群馬パース大学保健科学部検査技術学科設置届出受理 |
| | 24年 | 7月 | 学校法人群馬パース学園寄附行為変更届出(検査技術学科設置) |
| | 24年 | 8月 | 群馬パース大学助産師学校指定書受理 |
| | 25年 | 4月 | 保健科学部検査技術学科開設 第1回入学式挙行 |
| | 25年 | 11月 | 学校法人群馬パース学園寄附行為変更届出(専門学校 校名変更) |
| | 26年 | 4月 | 群馬パース福祉専門学校を群馬パース大学福祉専門学校に校名変更 |
| | 26年 | 5月 | 学校法人群馬パース学園寄附行為変更認可(評議員定数変更) |
| | 28年 | 1月 | 渋川市渋川総合病院跡地利用事業協定書締結 |
| | 28年 | 6月 | 群馬パース大学収容定員の増加に係る学則の変更認可 |
| | 28年 | 6月 | 群馬パース大学保健科学部放射線学科・臨床工学科設置届出受理 |
| | 28年 | 7月 | 学校法人群馬パース学園寄附行為変更届出(放射線学科・臨床工学科設置) |
| | 29年 | 3月 | 群馬パース大学福祉専門学校指定保育士養成施設の指定承認(保育学科の開設) |
| | 29年 | 3月 | 群馬パース大学福祉専門学校介護福祉士養成施設の変更承認 (入学定員の変更40名→50名 校舎の移転) |

I. 法人の概要

| | | |
|-----|-----|---|
| 29年 | 4月 | 高山キャンパス校舎無償譲渡(高山村) |
| 29年 | 4月 | 群馬パース大学保健科学部放射線学科・臨床工学科開設 第1回入学式挙行 |
| 29年 | 4月 | 群馬パース大学福祉専門学校保育学科開設 第1回入学式挙行 |
| 29年 | 8月 | 群馬パース大学大学院博士後期課程設置認可 |
| 30年 | 10月 | 群馬パース大学看護実践教育センター認定看護師教育課程認定 |
| 31年 | 3月 | 群馬パース大学福祉専門学校介護福祉士養成施設指定承認(介護福祉専攻科の開設) |
| 31年 | 3月 | 大学機関別認証評価認定 (財)日本高等教育評価機構 |
| 31年 | 4月 | 群馬パース大学福祉専門学校介護福祉専攻科開設 第1回入学式挙行 |
| 令和 | 1年 | 7月 認定看護師教育課程 第一回開校式挙行 |
| | 2年 | 4月 学校法人群馬パース学園寄附行為変更認可(改正私立学校法による理事定数変更等) |
| | 2年 | 5月 衛生検査所認可、「群馬パース大学新型コロナウイルス検査センター」登録 |
| | 3年 | 4月 学校法人群馬パース大学に設置者名称変更 |
| | 3年 | 4月 群馬パース大学リハビリテーション学部理学療法学科、作業療法学科開設、言語聴覚学科開設 |

3. 役員・評議員・教職員の概要(2021(令和3)年5月1日現在)

①学校法人群馬パース大学(理事長:樋口建介) 役員・評議員

| | |
|-----|----------|
| 理事 | 6人以上8人以内 |
| 評議員 | 17名 |
| 監事 | 2人又は3人 |

②群馬パース大学(学長:栗田昌裕) 教職員

| | | | |
|---------|------|------|------|
| 群馬パース大学 | (教員) | 129名 | (合計) |
| | (職員) | 44名 | 173名 |

③群馬パース大学福祉専門学校(校長:神野明男) 教職員

| | | | |
|---------------|------|-----|------|
| 群馬パース大学福祉専門学校 | (教員) | 14名 | (合計) |
| | (職員) | 4名 | 18名 |

4. 建学の精神

Paz (平和) ————— 平和で公正な社会の発展

Pessoa (個性) ————— 個人の尊厳と自己実現

Assistencia (互助) ————— 多様な人々の共存と協調

Zelo (熱意) ————— 知の創造

への貢献

5. 大学の目的

豊かな教養と人間愛を備えた質の高い保健医療専門職を育成し、保健・医療・福祉サービスとの協働及び知の創造を通じて、国際社会、地域社会に貢献することを目的とする。

6. 専門学校の目的

社会福祉分野に関する高い教養と専門的な知識・技術を習得させ、これにより高い見識と広い視野をもった総合的対応能力を有する社会福祉事業関係従事者を育成することを目的とする。

7. 設置する学校の内容(2021(令和3)年5月1日現在)

(単位: 人)

| 学校名(所在地) | 学部・学科等名 | 開設年度 | 入学定員 | 収容定員 | 現員 |
|---|-------------|------|------|------|------|
| 群馬パース大学 (群馬県高崎市間屋町1-7-1 および 群馬県渋川市渋川1338-4) | 保健科学部 | | | | |
| | 看護学科 | 平17 | 80 | 320 | 345 |
| | 理学療法学科 | 平17 | — | 180 | 202 |
| | 検査技術学科 | 平25 | 60 | 240 | 272 |
| | 放射線学科 | 平29 | 70 | 280 | 330 |
| | 臨床工学科 | 平29 | 50 | 200 | 225 |
| | リハビリテーション学部 | | | | |
| | 理学療法学科 | 令3 | 60 | 60 | 73 |
| | 作業療法学科 | 令3 | 30 | 30 | 35 |
| | 言語聴覚学科 | 令3 | 30 | 30 | 30 |
| | 大学院保健科学研究科 | | | | |
| | 博士前期課程 | 平21 | 8 | 16 | 20 |
| 博士後期課程 | 平30 | 2 | 6 | 5 | |
| 群馬パース大学福祉専門学校 (群馬県渋川市渋川1338-4) | 介護福祉学科 | 平4 | 50 | 100 | 91 |
| | 保育学科 | 平29 | 50 | 100 | 44 |
| | 介護福祉専攻科 | 平31 | 30 | 30 | 4 |
| 合 計 | | | 520 | 1592 | 1676 |

8. 設置する学校の現員数の推移(各年度5月1日現在)

(単位: 人)

| 学校名 | 学部・学科等名 | 開設年度 | 30年度 | 1年度 | 2年度 | 3年度 |
|---------------|-------------|---------|------|------|------|------|
| 群馬パース大学 | 保健科学部 | | | | | |
| | 看護学科 | 平17 | 350 | 353 | 349 | 345 |
| | 理学療法学科 | 平17 | 283 | 289 | 270 | 202 |
| | 検査技術学科 | 平25 | 275 | 273 | 266 | 272 |
| | 放射線学科 | 平29 | 161 | 236 | 320 | 330 |
| | 臨床工学科 | 平29 | 122 | 173 | 228 | 225 |
| | リハビリテーション学部 | | | | | |
| | 理学療法学科 | 令3 | — | — | — | 73 |
| | 作業療法学科 | 令3 | — | — | — | 35 |
| | 言語聴覚学科 | 令3 | — | — | — | 30 |
| | 大学院保健科学研究科 | | | | | |
| | 博士前期課程 | 平21 | 19 | 18 | 13 | 20 |
| 博士後期課程 | 平30 | 3 | 4 | 6 | 5 | |
| 群馬パース大学福祉専門学校 | 介護福祉学科 | 平4 | 81 | 74 | 87 | 91 |
| | 保育学科 | 平29 | 37 | 45 | 51 | 44 |
| | 介護福祉専攻科 | 平31(令1) | | 4 | 0 | 4 |
| 合 計 | | | 1331 | 1469 | 1590 | 1676 |

II. 事業の概要

【群馬パース大学】

2021年4月、本学は教育・研究活動の一層の充実を図るため、「作業療法学科」(入学定員 30名)及び「言語聴覚学科」(入学定員 30名)を新設し、既存の「理学療法学科」(入学定員 60名)を加えた「リハビリテーション学部」を設置し、2学部7学科体制を構築いたしました。

看護師、臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学技士、理学療法士に加え、作業療法士及び言語聴覚士の養成と各専門分野の高度な研究活動を通じて、これまで以上に地域社会への貢献に努めてまいります。

2021年度には以下の事業を展開し、教育・研究体制の整備と推進、学生支援体制の拡充等を図りました。

(1)「群馬パース大学 中長期目標・中長期計画」の見直し

2022(令和4)年4月1日からの10年間について見直しを図り、2022(令和4)年3月24日開催の第100回理事会にて承認されました。主な追加事項は以下のとおりです。

- ① 数理・データサイエンス・AI教育プログラムの全学開講に向けた具体的な計画の策定を行う。
- ② アセスメントポリシーについて策定を進める。③ ガバナンス・コードの見直しを定期的実施する。

また、大学の拡充に係る「前橋移転計画」については、2022(令和4)年2月、前橋市旧中央小学校跡地活用事業の優先交渉権者として、前橋市長から選定を受けております。

(2) 対面授業および遠隔授業に有効的な講義室環境の整備

2021年度は全員登校による対面授業の形態をとっていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大状況を考慮し、対面での授業実施が困難になった場合に備え、「ズーム機能付き111度超広角Webカメラ」の設置や、講義室の設備(LAN・スイッチ・ハブ等)の組替を実施するとともに、マイク、カメラ、液晶プロジェクター、ボードレススクリーン等の設備を整備することにより、対面授業および遠隔授業の受講形態それぞれにおいて高い教育効果が期待できる環境を整えました。※遠隔活用推進事業(補助)

(3) 新型コロナウイルスワクチン・大学拠点接種の実施

2020年5月、高崎市より認可された「群馬パース大学新型コロナウイルス検査センター」は、2021年度も引き続き、関係諸機関(群馬県、高崎市等)と連携しながらPCR検査業務を実施し、公衆衛生行政ならびに医療に貢献しています。また職域での新型コロナウイルスワクチン接種を開始する政府の方針に沿い、本学学生・教職員及び近隣短期大学の学生・教職員、関連企業等を対象とした大学拠点接種を実施いたしました。

2021年度の学生募集活動及び入学試験・国家試験結果、就職状況は以下のとおりです。

オープンキャンパス参加者数

| | | |
|---------|-----|-------------------------------|
| 2020年度※ | 610 | ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来場者を制限し開催 |
| 2021年度※ | 849 | ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来場者を制限し開催 |

入学試験結果(看護学部)

| 年度 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入学者数 | 倍率 |
|--------|------|------|------|------|-----|
| 2021年度 | 438 | 429 | 189 | 87 | 2.3 |

入学試験結果(リハビリテーション学部)

| 年度 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入学者数 | 倍率 |
|--------|------|------|------|------|-----|
| 2020年度 | 647 | 625 | 238 | 138 | 2.6 |
| 2021年度 | 653 | 644 | 213 | 143 | 3.0 |

入学試験結果(医療技術学部)

| 年度 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入学者数 | 倍率 |
|---------|-------|-------|------|------|-----|
| 2020年度* | 1,802 | 1,754 | 604 | 297 | 2.9 |
| 2021年度* | 1,126 | 1,107 | 372 | 208 | 3.0 |

※2020年度：保健科学部 4学科(看護学科、検査技術学科、放射線学科、臨床工学科)

2021年度：学部名変更 3学科(検査技術学科、放射線学科、臨床工学科)

第111回看護師国家試験結果

| | | 第111回看護師国家試験 | | |
|----------|----|--------------|--------|--------|
| | | 受験者 | 合格者 | 合格率(%) |
| 新卒 | 全国 | 59,148 | 57,057 | 96.5 |
| | 本学 | 74 | 74 | 100 |
| 全国(既卒含む) | | 65,025 | 59,344 | 91.3 |

第57回理学療法士国家試験結果

| | | 第57回理学療法士国家試験 | | |
|----------|----|---------------|--------|--------|
| | | 受験者 | 合格者 | 合格率(%) |
| 新卒 | 全国 | 10,549 | 9,296 | 88.1 |
| | 本学 | 67 | 61 | 91.0 |
| 全国(既卒含む) | | 12,685 | 10,096 | 79.6 |

第68回臨床検査技師国家試験結果

| | | 第68回臨床検査技師国家試験 | | |
|----------|----|----------------|-------|--------|
| | | 受験者 | 合格者 | 合格率(%) |
| 新卒 | 全国 | 4,092 | 3,537 | 86.4 |
| | 本学 | 66 | 64 | 97.0 |
| 全国(既卒含む) | | 4,948 | 3,729 | 75.4 |

第74回診療放射線技師国家試験結果

| | | 第74回診療放射線技師国家試験 | | |
|----------|----|-----------------|-------|--------|
| | | 受験者 | 合格者 | 合格率(%) |
| 新卒 | 全国 | 2,613 | 2,447 | 93.6 |
| | 本学 | 70 | 55 | 78.6 |
| 全国(既卒含む) | | 3,245 | 2,793 | 86.1 |

第35回臨床工学技士国家試験結果

| | | 第35回臨床工学技士国家試験 | | |
|----------|----|----------------|-------|--------|
| | | 受験者 | 合格者 | 合格率(%) |
| 新卒 | 全国 | - | - | - |
| | 本学 | 56 | 51 | 91.1 |
| 全国(既卒含む) | | 2,603 | 2,096 | 80.5 |

2021年度卒業生数と就職率(2022.5.1付)

| 学科 | 卒業生数 | 就職率(%) |
|--------|------|--------|
| 看護学科 | 74 | 100 |
| 理学療法学科 | 67 | 98.5 |
| 検査技術学科 | 66 | 98.4 |
| 放射線学科 | 71 | 73.1 |
| 臨床工学科 | 56 | 85.7 |

【群馬パース大学福祉専門学校】

本校は、介護福祉士養成校として1992年に開校し30年目を迎え、1276名の卒業生を介護・保育現場に輩出して参りました。また、2014年より群馬パース大学との連携をより一層深める目的で、校名を「群馬パース大学福祉専門学校」に変更致しました。2017年4月「渋川市総合病院跡地利用事業計画」に基づき、キャンパスを高山村から渋川市に移転し、新たに「保育学科」を新設、また2019年4月には、新たに「介護福祉専攻科」を新設し、3学科体制となりました。医療的な知識を兼備えた「質の高い介護福祉士・保育現場に強い保育者」の養成に取り組んで参ります。

1 本校だからこそできるカリキュラム

介護福祉学科においては、医療的ケアや認知症ケア対象者の増加等による「介護ニーズの高度化・多様化に対応した質の向上」に対応するため、医療的ケアについては規定時間の3倍以上(165時間)、認知症ケアについては規定時間の1.5倍(90時間)のカリキュラムを組み、他校との差別化を図っております。保育学科においては、校舎は渋川市の運営する「渋川市子育て支援総合センター」に併設。渋川市子育て支援総合センターとの相互連携により、様々な教科で学習したことを実際にこどもとかかわりながら学び、保育する実力をつけていくことができます。就職後、すぐにこどもの前に立てる「現場に強い」保育者を養成します。

2 関連グループとの連携

群馬パース大学福祉専門学校では、グループ内の病院や介護施設との連携による「即戦力教育」「介護現場と密着した介護教育」を実践しています。また、同学校法人内の大学と連携した「高度専門教育」を行い、医療知識のある介護福祉士・保育者を養成します。

3 良質な就学環境

2019年4月に「渋川市総合病院跡地利用事業計画」に基づき、子育て支援拠点施設と高齢者への地域支援施設並びに本校(高等教育機関)の複合施設を開設。その際、本校は「介護福祉学科」の入学定員を50名に増員、新たに「保育学科」(入学定員50名・2年制)を新設、また2019年4月には新たに「介護福祉専攻科」を新設し、3学科体制となりました。JR渋川駅から徒歩5分の好立地にキャンパスを移転し、新キャンパスには講義室、演習室、図書室や就職相談室など、学びの場にふさわしい充実の施設が完備されています。

- ・専修学校の専門課程における職業教育の水準の維持向上を目的とする「職業実践専門課程」(文科省)認定、または、実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関「専門職大学」「専門職短期大学」への移行を目指し、他校との差別化を図ります。
- ・社会問題化している介護職員不足について周辺介護施設と連携を取り対応していきます。
(介護連携協議会:2021年度現在38施設)
- ・喀痰吸引等研修、実務者研修、実習指導者講習会、キャリア形成訪問指導事業などの研修事業にも力を入れて参ります。
- ・渋川市子育て支援総合センターと合同の子育て支援事業「遊びの広場 おひさま」を、子育て支援演習で取り組んでいます(2021年度実績:年5回実施)。こどもたちに人形劇や手遊び、絵本の読み聞かせ、手作りおやつを提供などを行います。実際にこどもたちと触れ合いながら保育を学び、現場実践力を養います。
- ・本校に寄せられる求人は、福祉関係のみならず民間企業を含む多岐にわたる応募があり、その数は2021年度実績654件・延べ4,000人超となっております。学生の要望や個性に応じた指導により、適切な職場への就職支援を行い、就職希望者の就職率100%を実現しております。

〈 2021 年度 入試結果 〉

① 介護福祉学科(入学定員 50 名)

| 入試形態 | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 入学手続者 | 入学者 |
|-------|-----|-----|-----|-------|-----|
| AO | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 |
| 学校長推薦 | 33 | 33 | 29 | 21 | 21 |
| 社会人 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 一般 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 |
| 委託訓練 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 |
| 合計 | 56 | 56 | 51 | 43 | 43 |

② 保育学科(入学定員 50 名)

| 入試形態 | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 入学手続者 | 入学者 |
|-------|-----|-----|-----|-------|-----|
| AO | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| 学校長推薦 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 |
| 社会人 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 一般 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 委託訓練 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 |
| 合計 | 26 | 26 | 26 | 26 | 26 |

③ 介護福祉専攻科(入学定員 30 名)

| 入試形態 | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 入学手続者 | 入学者 |
|------|-----|-----|-----|-------|-----|
| 社会人 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 委託訓練 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 合計 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |

〈 2021 年度 卒業生就職状況 〉

① 介護福祉学科 44 名

| 就職先 | 就職者数 | 就職先 | 就職者数 |
|------------|------|--------|------|
| 居宅サービス事業所等 | 4 | 他産業 | 0 |
| 介護保険施設 | 38 | 進学 | 0 |
| 障がい者支援施設 | 1 | 就職希望なし | 1 |
| 医療機関 | 0 | — | — |

② 保育学科 16 名

| 就職先 | 就職者数 | 就職先 | 就職者数 |
|--------|------|----------|------|
| 保育所 | 6 | 障がい者支援施設 | 2 |
| 幼稚園 | 0 | 他産業 | 0 |
| こども園 | 2 | 進学 | 5 |
| 児童養護施設 | 0 | 就職希望なし | 1 |

③ 介護福祉専攻科 4 名

| 就職先 | 就職者数 | 就職先 | 就職者数 |
|------------|------|------|------|
| 居宅サービス事業所等 | 2 | こども園 | 1 |
| 介護保険施設 | 1 | — | — |

Ⅲ. 財務の概要

1. 決算の概要

学校法人会計基準の一部を改正する省令(平成25年4月22日 文部科学省令第15号)に基づき、平成27年度決算資料より様式変更等が行われております。

2021(令和3)年度、学校法人群馬パース大学の決算概要につきましては、事業活動収支計算書を中心に説明させていただきます。

先ずは教育活動収支・収入の部について …

群馬パース大学 リハビリテーション学部 作業療法学科および言語聴覚学科の新設に伴い、2021年5月1日現在の群馬パース大学・群馬パース大学大学院の在学生総数は1537名(収容定員1362名)。群馬パース大学福祉専門学校(在籍生総数は139名(収容定員230名)となり、法人全体の学生生徒等納付金収入2,660,570千円。昨年度から221,400千円、収入を増やしております。

【学校別・現員数推移および年度別・学生生徒等納付金推移】

| 学校種別 | 学部等 | 収容定員(人) | 2020.5.1現員(人) | 2021.5.1現員(人) |
|---------------|------------------------|------------|---------------|---------------|
| 群馬パース大学 | 保健科学部 リハビリテーション学部 | 1340 | 1433 | 1512 |
| 群馬パース大学大学院 | 保健科学研究科 | 22 | 19 | 25 |
| 群馬パース大学福祉専門学校 | 介護福祉学科、保育学科 介護福祉専攻科 | 230 | 138 | 139 |
| 合計 | | 1592 | 1590 | 1676 |
| 種別 | 大科目 | 2019年度(千円) | 2020年度(千円) | 2021年度(千円) |
| 法人全体 | 学生等納付金収入 | 2,243,005 | 2,439,170 | 2,660,570 |

手数料収入につきましては、その大部分を入学検定料が占めており、法人全体の入学検定料収入は36,952千円となっております。

【学校別・入学検定料推移】

| 学校種別 | H30年度(千円) | 2019年度(千円) | 2020年度(千円) | 2021年度(千円) |
|---------------|-----------|------------|------------|------------|
| | 入学検定料 | 入学検定料 | 入学検定料 | 入学検定料 |
| 法人部門(新学科分) | — | — | 2,694 | — |
| 群馬パース大学 | 32,483 | 34,915 | 35,307 | 35,672 |
| 群馬パース大学大学院 | 360 | 210 | 450 | 240 |
| 群馬パース大学福祉専門学校 | 1,560 | 1,500 | 1,220 | 1,040 |
| 合計 | 34,403 | 36,625 | 39,671 | 36,952 |

経常費等補助金収入の概要と致しましては、群馬パース大学・私立大学等経常費(国庫)補助金174,076千円を計上。群馬パース大学福祉専門学校・教育振興費(県)補助金が4,389千円。昨年度より開始された高等教育の修学支援新制度に係る補助金は、大学・専門学校合計で109,636千円となっております。

国庫補助金につきましては他にも、遠隔授業活用推進事業に対し9,240千円、認定看護師教育課程の特定行為導入促進事業に対し2,474万円の交付を受けております。

また高崎市からは、結核(予防)健康診断に対する補助金146千円、『ふるさと納税』を活用した「新型コロナウイルス感染症に関する」支援金470千円をいただいております。

【経常費等補助金の内訳】

| 勘定科目 | 内訳 | 2020年度(千円) | 2021年度(千円) | 備考 |
|--------|--------------------|------------|------------|--------|
| 国庫補助金 | 私立大学等経常費補助金 | 149,988 | 174,076 | |
| | 高等教育の修学支援新制度(大学) | 88,202 | 104,122 | |
| | 大学保有検査機器活用促進事業 | 1,184 | — | ※コロナ関連 |
| | 遠隔授業活用推進事業 | 9,375 | 9,240 | ※コロナ関連 |
| | 特定行為導入促進事業 | — | 2,474 | |
| 県補助金 | 私立学校教育振興費補助金 | 4,379 | 4,389 | |
| | 高等教育の修学支援新制度(専門学校) | 2,988 | 5,514 | |
| | 進路選択学生等支援事業 | 1,000 | 1,000 | |
| | キャリアアップ助成金 | 2,700 | — | |
| | 両立支援等助成金 | 72 | — | |
| 市町村補助金 | 私立学校結核健康診断 | 124 | 146 | |
| | ふるさと納税(大学等支援金) | 230 | 470 | ※コロナ関連 |
| | リハビリテーション学部開設事業 | 10,000 | — | |
| 合計 | | 270,243 | 301,431 | |

付随事業収入につきましては、渋川市および高崎市の学生寮賃貸に係る補助事業収入を 24,397 千円、認定看護師教育課程に係る研修事業収入を 19,070 千円、それぞれ計上しております。また、新型コロナウイルス検査センターでの PCR 検査業務に対し 6,551 千円、新型コロナウイルスのワクチン接種会場への看護師・臨床検査技師の派遣および大学拠点接種に対し 25,668 千円の受託事業収入を群馬県や高崎市等から得ております。

群馬パース大学福祉専門学校では介護福祉士および保育士養成事業を受託しており、受入れ学生 35 名に対する受託事業収入が 36,602 千円。また介護福祉学科では喀痰吸引研修および実務者研修等を実施し、今年度は 4,936 千円の研修事業収入を計上しております。

この他、科学研究費補助金等に係る間接経費や退職金財団交付金、施設設備利用料等の雑収入合計 46,373 千円、これに寄付金等を合算した教育活動収入計は 3,221,622 千円。昨年度から 282,749 千円、収入を増やしております。

続きまして教育活動収支・支出の部 …

人件費 2021 年度実績は 1,374,402 千円。リハビリテーション学部 作業療法学科・言語聴覚学科の開設に伴う専任教員数の増加等により、昨年度に比べ 135,937 千円、支出を増やしておりますが、学生生徒等納付金および経常費等補助金の収入増もあり、人件費比率 42.6%、人件費依存率 51.7%と、ほぼ横這いの指標で推移しております。

【人件費および人件費に係る財務比率推移】

| 科目 | 2019年度(千円) | 2020年度(千円) | 2021年度(千円) |
|-------------------|------------|------------|------------|
| 人件費(退職金給与引当金等を含む) | 1,149,105 | 1,238,464 | 1,374,402 |
| うち、教員人件費 | 903,128 | 959,979 | 1,094,063 |

| 分類 | 算式 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 |
|--------|------------------------------------|--------|--------|--------|
| 人件費比率 | $\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$ | 45.3% | 42.1% | 42.6% |
| 人件費依存率 | $\frac{\text{人件費}}{\text{学生等納付金}}$ | 51.2% | 50.8% | 51.7% |

教育研究経費および管理経費につきまして、先ずは下表をご覧ください。

【教育研究経費・管理経費推移】

| 大科目 | H30年度(千円) | 2019年度(千円) | 2020年度(千円) | 2021年度(千円) |
|----------------------|----------------------|----------------------|------------------------|------------------------|
| 教育研究経費 (うち、減価償却費) | 583,254 (292,512) | 617,833 (303,609) | 779,155 (312,683) | 857,906 (335,815) |
| 管理経費 (うち、減価償却費) | 198,689 (30,620) | 213,893 (30,570) | 236,120 (22,179) | 270,636 (24,270) |
| 合計 (うち、減価償却費) | 781,944 (323,132) | 831,726 (334,180) | 1,015,275 (334,863) | 1,128,543 (360,086) |

両経費の2021年度実績合計は1,128,543千円…今年度開設した作業療法学科・言語聴覚学科の設置経費を中心に、昨年度対比113,267千円(うち減価償却費25,222千円)支出を増やしております。

支出内訳と致しましては、消耗品費・旅費交通費・実習費等の学科運営に係る経費や専任教員の研究活動支援に係る研究費、更に光熱水費・警備保守料・報酬手数料といった施設や設備の管理費用等の増加が挙げられます。

一方で新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け…「3密」を避ける・人流を抑えるため、活動制限されたもの、中止・規模縮小となった行事も多く、昨年度に引き続き、臨地実習・学外研修に係る実習費や会費・旅費交通費、学園祭やスポーツ大会を始めとする学生活動補助等が支出を減らしています。

以上、人件費および教育研究経費・管理経費を合算した教育活動支出計が2,502,945千円…教育活動収支差額は718,677千円、教育活動収支差額比率は22.3%となっております。

続きまして 教育活動外収支 …

収入の部におきまして、受取利息・配当金収入および収益事業(不動産賃貸業)からの繰入収入、合計で2,712千円を計上、これに対し借入金利息23,156千円を支出しておりますので、教育活動外収支は差引▲20,444千円の支出超過となっております。

以上を踏まえまして、教育活動収支および教育活動外収支それぞれの収支差額の合計(経常収支差額)は698,232千円、経常収支差額比率21.7%となっております。

尚 特別収支の部におきまして、現物寄付200千円およびICT活用推進事業に対する施設設備(国庫)補助金20,129千円を収入の部へ計上し、特別収支差額は20,329千円。前述の経常収支差額との合計、基本金組入前当年度収支差額は718,561千円となっております。

| | |
|---------|--------------|
| 事業活動収入計 | 3,244,663 千円 |
| 事業活動支出計 | 2,526,101 千円 |

最後に 基本金組入額 …

第1号基本金につきましては、新学科開設に伴う教育研究用機器備品・図書等の設置経費に係る支出、また過年度 校舎建設資金等借入の返済を中心に合計で360,877千円の組入れ。

また第2号基本金につきましては、新学部(仮称:健康科学部)用校地・校舎の取得計画に則り200,000千円を計上。

以上を踏まえ、2021年度収支差額127,684千円となっております。

尚、借入金(長期・短期)期末残高の内訳は下表のとおりです。

【借入金内訳表】

| 借入先 | 期末残高(千円) | 摘 要 |
|----------------|-----------|---------------------|
| 日本私立学校振興・共済事業団 | 62,000 | 高崎新キャンパス(1号館)建設資金 |
| 利根郡信用金庫 | 175,656 | 高崎新キャンパス(1号館)建設資金ほか |
| 足利銀行 | 592,828 | 高崎新キャンパス(1号館)建設資金ほか |
| 群馬銀行 | 2,243,636 | 高崎新キャンパス(1号館)建設資金ほか |
| 合計 | 3,074,120 | |

2. 資金収支計算書の推移

(単位: 円)

| 収入の部 | | | |
|-------------|---|---|---|
| 科 目 | 2019(令和1)年度 | 2020(令和2)年度 | 2021(令和3)年度 |
| 学生生徒等納付金収入 | 2,243,005,575 ※2019.5.1現在学生総数1469名 | 2,439,170,600 ※2020.5.1現在学生総数1590名 | 2,660,570,000 ※2021.5.1現在学生総数1676名 |
| 手数料収入 | 42,066,000 | 45,099,700 | 42,961,020 |
| 寄付金収入 | 19,282,000 | 66,180,000 ※(株)サブラン 30,000千円 | 53,060,500 ※(株)サブラン 25,000千円 |
| 補助金収入 | 129,551,714 ※キャリアアップ助成金 | 270,243,909 ※高等教育の修学支援新制度 ※1号館増築事業(高崎市) | 321,560,250 ※遠隔授業活用推進事業 ※ICT活用推進事業 |
| 付随事業・収益事業収入 | 50,752,700 ※喀痰吸引研修(専門学校) ※受託訓練(介護・保育) ※収益事業 | 69,877,120 ※学生寮(高崎・渋川) ※新型コロナウイルス検査C ※収益事業 | 117,275,305 ※学生寮(高崎・渋川) ※新型コロナウイルス検査C・大学拠点接種 ※収益事業 |
| 資産売却収入 | 171,178 ※狭あい道路等に係る後退用地売却 | 0 | 0 |
| 受取利息・配当金収入 | 1,720,790 | 2,110,739 | 2,662,498 |
| 雑収入 | 48,348,455 ※退職金財団交付金 ※科研費等間接経費 | 48,347,356 ※退職金財団交付金 ※科研費等間接経費 | 46,373,934 ※退職金財団交付金 ※科研費等間接経費 |
| 借入金等収入 | 0 | 270,000,000 ※1号館増築事業(竣工時金) | 0 |
| 前受金収入 | 781,590,400 | 912,908,000 | 586,572,000 ※(新年度)前期授業料案内時期変更 |
| その他の収入 | 558,864,873 | 805,833,975 | 1,040,491,002 |
| 資金収入調整勘定 | △ 725,939,993 | △ 867,383,554 | △ 1,010,651,345 |
| 前年度繰越支払資金 | 2,373,874,602 | 2,492,526,975 | 2,872,286,547 |
| 収入の部合計 | 5,523,288,294 | 6,554,914,820 | 6,733,161,711 |
| 支出の部 | | | |
| 科 目 | 2019(令和1)年度 | 2020(令和2)年度 | 2021(令和3)年度 |
| 人件費支出 | 1,129,799,757 | 1,225,011,772 | 1,351,838,705 |
| 教育研究経費支出 | 314,223,080 | 466,471,948 ※高等教育の修学支援新制度(奨学費) | 522,091,470 ※5号館・学生マンション(寮)賃借料 ※新入生PC貸与→PC購入補助 |
| 管理経費支出 | 183,322,201 | 213,940,118 | 246,365,377 |
| 借入金等利息支出 | 36,418,695 | 27,840,323 借入利率変更 | 23,156,463 |
| 借入金等返済支出 | 299,717,000 ※返済13回 | 265,508,000 | 276,358,000 |
| 施設関係支出 | 479,402,474 ※土地(高崎市間屋町、渋川市渋川) ※建設仮(1号館増築工事・着工時) | 653,710,700 ※1号館増築工事 | 32,779,800 |
| 設備関係支出 | 99,124,005 | 239,362,172 ※新学科(作業療法・言語聴覚)設置経費 | 65,321,381 |
| 資産運用支出 | 20,000,000 ※グループ会社株式(増資) | 16,400,000 ※グループ会社株式 | 0 |
| その他の支出 | 620,612,535 | 918,887,200 | 1,303,733,048 |
| 資金支出調整勘定 | △ 151,858,428 | △ 344,503,960 | △ 159,983,437 |
| 翌年度繰越支払資金 | 2,492,526,975 | 2,872,286,547 | 3,071,500,904 |
| 支出の部合計 | 5,523,288,294 | 6,554,914,820 | 6,733,161,711 |

3.事業活動収支計算書の推移

(単位: 円)

| 科 目 | 2019(令和1)年度 | 2020(令和2)年度 | 2021(令和3)年度 |
|------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 学生生徒等納付金 | 2,243,005,575 | 2,439,170,600 | 2,660,570,000 |
| 手数料 | 42,066,000 | 45,099,700 | 42,961,020 |
| 寄付金 | 19,282,000 | 66,180,000 | 53,060,500 |
| 経常費等補助金 | 129,551,714 | 270,243,909 | 301,431,250 |
| 付随事業収入 | 50,709,600 | 69,831,117 | 117,225,704 |
| 雑収入 | 48,348,455 | 48,347,356 | 46,373,934 |
| 教育活動収入計 | 2,532,963,344 | 2,938,872,682 | 3,221,622,408 |
| 人件費 | 1,149,105,634 | 1,238,464,091 | 1,374,402,080 |
| 教育研究経費 | 617,833,021 | 779,155,321 | 857,906,881 |
| 管理経費 | 213,893,042 | 236,120,058 | 270,636,183 |
| 教育活動支出計 | 1,980,831,697 | 2,253,739,470 | 2,502,945,144 |
| 教育活動収支差額 | 552,131,647 | 685,133,212 | 718,677,264 |
| 受取利息・配当金 | 1,720,790 | 2,110,739 | 2,662,498 |
| その他の教育活動外収入 | | | |
| ・収益事業収入 | 43,100 | 46,003 | 49,601 |
| 教育活動外収入計 | 1,763,890 | 2,156,742 | 2,712,099 |
| 借入金利息 | 36,418,695 | 27,840,323 | 23,156,463 |
| 教育活動外支出計 | 36,418,695 | 27,840,323 | 23,156,463 |
| 教育活動外収支差額 | ▲ 34,654,805 | ▲ 25,683,581 | ▲ 20,444,364 |
| (経常収入計) | 2,534,727,234 | 2,941,029,424 | 3,224,334,507 |
| (経常支出計) | 2,017,250,392 | 2,281,579,793 | 2,526,101,607 |
| 経常収支差額 | 517,476,842 | 659,449,631 | 698,232,900 |
| 資産売却差額 | 0 | 0 | 0 |
| その他の特別収入 | | | |
| ・施設設備寄付金 | 0 | 0 | 0 |
| ・現物寄付金 | 0 | 0 | 200,000 |
| ・施設設備補助金 | 0 | 0 | 20,129,000 |
| 特別収入計 | 0 | 0 | 20,329,000 |
| 資産処分差額 | 267,116 | 0 | 0 |
| 特別支出計 | 267,116 | 0 | 0 |
| 特別収支差額 | ▲ 267,116 | 0 | 20,329,000 |
| 基本金組入前収支差額 | 517,209,726 | 659,449,631 | 718,561,900 |
| 基本金組入額合計 | ▲ 818,614,786 | ▲ 840,254,966 | ▲ 590,877,417 |
| 当年度収支差額 | ▲ 301,405,060 | ▲ 180,805,335 | 127,684,483 |
| 前年度繰越収支差額 | ▲ 728,988,817 | ▲ 1,030,393,877 | ▲ 1,211,199,212 |
| 翌年度繰越収支差額 | ▲ 1,030,393,877 | ▲ 1,211,199,212 | ▲ 1,083,514,729 |
| (参考) | | | |
| 事業活動収入計 | 2,534,727,234 | 2,941,029,424 | 3,244,663,507 |
| 事業活動支出計 | 2,017,517,508 | 2,281,579,793 | 2,526,101,607 |

4.貸借対照表の推移

(単位：円)

| 資産の部 | | | |
|-------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 科 目 | 2019(令和1)年度 | 2020(令和2)年度 | 2021(令和3)年度 |
| 固定資産 | (6,535,347,884) | (7,109,957,443) | (6,848,883,407) |
| 有形固定資産 | (6,399,383,452) | (6,957,593,011) | (6,695,807,975) |
| 土地 | 983,381,999 | 983,381,999 | 983,381,999 |
| 建物 | 3,216,193,427 | 3,748,388,667 | 3,659,251,081 |
| 建物付属設備 | 953,489,383 | 1,138,692,654 | 1,048,292,401 |
| 構築物 | 44,069,379 | 58,322,727 | 51,998,250 |
| 教育研究用機器備品 | 691,847,307 | 764,910,882 | 686,716,351 |
| 管理用機器備品 | 20,503,944 | 29,219,765 | 26,568,355 |
| 図書 | 221,566,011 | 234,676,315 | 239,599,536 |
| 車両 | 2 | 2 | 2 |
| 建設仮勘定 | 268,332,000 | 0 | 0 |
| 特定資産 | (0) | (0) | (0) |
| その他の固定資産 | 135,964,432 | 152,364,432 | 153,075,432 |
| 流動資産 | (2,577,302,050) | (2,992,292,220) | (3,207,903,010) |
| 現金預金 | 2,492,526,975 | 2,872,286,547 | 3,071,500,904 |
| 未収入金 | 51,141,493 | 85,793,154 | 97,743,345 |
| 貯蔵品 | 4,000 | 4,000 | 4,000 |
| 前払金 | 30,149,054 | 31,141,688 | 36,348,723 |
| 立替金 | 1,430,816 | 738,790 | 803,850 |
| 仮払金 | 2,049,712 | 2,328,041 | 1,502,188 |
| 資産の部合計 | (9,112,649,934) | (10,102,249,663) | (10,056,786,417) |
| 負債の部 | | | |
| 科 目 | 2019(令和1)年度 | 2020(令和2)年度 | 2021(令和3)年度 |
| 固定負債 | (3,288,761,473) | (3,293,058,238) | (3,003,291,153) |
| 長期借入金 | 3,082,728,000 | 3,074,120,000 | 2,797,762,000 |
| 退職給与引当金 | 131,663,461 | 145,115,780 | 167,679,155 |
| 長期未払金 | 74,370,012 | 73,822,458 | 37,849,998 |
| 流動負債 | (1,168,199,893) | (1,494,053,226) | (1,019,795,165) |
| 短期借入金 | 263,258,000 | 276,358,000 | 276,358,000 |
| 未払金 | 66,663,525 | 240,532,448 | 90,991,751 |
| 前受金 | 781,590,400 | 912,908,000 | 586,572,000 |
| 預り金 | 56,687,968 | 64,254,778 | 65,873,414 |
| 仮受金 | 0 | 0 | 0 |
| 負債の部合計 | (4,456,961,366) | (4,787,111,464) | (4,023,086,318) |
| 純資産の部 | | | |
| 科 目 | 2019(令和1)年度 | 2020(令和2)年度 | 2021(令和3)年度 |
| 基本金 | (5,686,082,445) | (6,526,337,411) | (7,117,214,828) |
| 第1号基本金 | 5,457,082,445 | 6,297,337,411 | 6,658,214,828 |
| 第2号基本金 | 100,000,000 | 100,000,000 | 300,000,000 |
| 第4号基本金 | 129,000,000 | 129,000,000 | 159,000,000 |
| 繰越収支差額 | (▲ 1,030,393,877) | (▲ 1,211,199,212) | (▲ 1,083,514,729) |
| 翌年度繰越収支差額 | ▲ 1,030,393,877 | ▲ 1,211,199,212 | ▲ 1,083,514,729 |
| 純資産の部合計 | (4,655,688,568) | (5,315,138,199) | (6,033,700,099) |
| 負債及び純資産の部合計 | (9,112,649,934) | (10,102,249,663) | (10,056,786,417) |

5.財務比率の推移(事業活動収支計算書)

| 分類 | | 算式(×100) | 2019(令和1) 年度 | 2020(令和2) 年度 | 2021(令和3) 年度 | |
|-----------|----|------------|---|-----------------|-----------------|-------|
| 事業活動収支計算書 | 1 | 人件費比率 | $\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$ | 45.3% | 42.1% | 42.6% |
| | 2 | 人件費依存率 | $\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒納付金}}$ | 51.2% | 50.8% | 51.7% |
| | 3 | 教育研究経費比率 | $\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$ | 24.4% | 26.5% | 26.6% |
| | 4 | 管理経費比率 | $\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$ | 8.4% | 8.0% | 8.4% |
| | 5 | 借入金等利息比率 | $\frac{\text{借入金等利息}}{\text{経常収入}}$ | 1.4% | 0.9% | 0.7% |
| | 6 | 事業活動収支差額比率 | $\frac{\text{基本金組入前収支差額}}{\text{事業活動収入}}$ | 20.4% | 22.4% | 22.1% |
| | 7 | 学生生徒納付金比率 | $\frac{\text{学生生徒納付金}}{\text{経常収入}}$ | 88.5% | 82.9% | 82.5% |
| | 8 | 寄付金比率 | $\frac{\text{寄付金}}{\text{事業活動収入}}$ | 0.8% | 2.3% | 1.6% |
| | 9 | 補助金比率 | $\frac{\text{補助金}}{\text{事業活動収入}}$ | 5.1% | 9.2% | 9.9% |
| | 10 | 基本金組入率 | $\frac{\text{基本金組入額}}{\text{事業活動収入}}$ | 32.3% | 28.6% | 18.2% |
| | 11 | 減価償却額比率 | $\frac{\text{減価償却額}}{\text{経常支出}}$ | 16.6% | 14.7% | 14.3% |
| | 12 | 経常収支差額比率 | $\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$ | 20.4% | 22.4% | 21.7% |
| | 13 | 教育活動収支差額比率 | $\frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$ | 21.8% | 23.3% | 22.3% |

●事業活動収支計算書(2021年度)

| | | | |
|---------------------|----------------------|-------------------|----------------------|
| 学生生徒等納付金 | 2,660,570,000 | 受取利息配当金 | 2,662,498 |
| 手数料 | 42,961,020 | 収益事業収入 | 49,601 |
| 寄付金 | 53,060,500 | 教育活動外収入計 | 2,712,099 |
| 経常費等補助金 | 301,431,250 | 借入金利息 | 23,156,463 |
| 付随事業収入 | 117,225,704 | 教育活動外支出計 | 23,156,463 |
| 雑収入 | 46,373,934 | 教育活動外収支差額 | ▲ 20,444,364 |
| 教育活動収入計 | 3,221,622,408 | (経常収入計) | 3,224,334,507 |
| 人件費 | 1,374,402,080 | (経常支出計) | 2,526,101,607 |
| 教育研究経費 | 857,906,881 | 経常収支差額 | 698,232,900 |
| (うち、減価償却額) | (335,815,411) | 資産売却差額 | 0 |
| 管理経費 | 270,636,183 | 施設設備寄付金 | 0 |
| (うち、減価償却額) | (24,270,806) | 現物寄付 | 200,000 |
| 教育活動支出計 | 2,502,945,144 | 施設設備補助金 | 20,129,000 |
| 教育活動収支差額消費収入 | 718,677,264 | 特別収入計 | 20,329,000 |
| | | 資産処分差額 | 0 |
| | | 特別支出計 | 0 |
| | | 特別収支差額 | 20,329,000 |
| | | 基本金組入前収支差額 | 718,561,900 |
| | | 基本金組入額合計 | ▲ 590,877,417 |
| | | (当年度収支差額) | 127,684,483 |
| | | 事業活動収入 | 3,244,663,507 |
| | | 事業活動支出 | 2,526,101,607 |

5.財務比率の説明(事業活動収支計算書)

- 1 人件費比率 … 人件費は学校における最大の支出要素であり、この比率が適正水準を超えると経常収支の悪化に繋がる要因ともなり、人件費の性格上、一旦上昇した人件費比率の低下を図ることは容易ではない。
教職員 1 人あたり人件費や学生生徒に対する教職員数などの教育研究条件等にも配慮しながら、各学校の実態に適った水準を維持する必要がある。
- 2 人件費依存率 … 一般的に人件費は学生生徒等納付金の範囲内に収まっていること、すなわちこの比率が 100%を超えないことが経営上好ましい。人件費比率および学生生徒等納付金比率の大小により影響を受ける。
- 3 教育研究経費比率 … 経常収入に占める教育研究経費の割合である。この経費は教育研究活動の維持・充実のためには不可欠なものであることから、収支均衡を失しない限りにおいて高くなることが望ましい。
- 4 管理経費比率 … 学校法人運営のためには、ある程度の経費の支出は止むを得ないとしても、比率としては低いほうが望ましい。
- 5 借入金等利息比率 … 経常収入に対する借入金等利息の占める割合である。資金調達を他人資金に依存しなければ発生しないものであるため、この比率は低いほど良いとされる。貸借対照表上の負債状態が事業活動収支計算書にも反映している。
- 6 事業活動収支差額比率 … 事業活動収入に対する基本金組入前の当期収支差額が占める割合であり、この比率がプラスで大きくなるほど自己資金は充実している。マイナスの要因が一時的あるいは臨時的である場合を別として、マイナスが大きくなるほど経営は窮迫し、資金繰りに支障をきたす可能性も否めない。
- 7 学生生徒等納付金比率 … 経常収入に占める学生生徒等納付金の割合である。学生生徒等納付金は、他の収入科目と比べて外部要因に影響されることの少ない重要な自己財源であることから、この比率が安定的に推移することが経営的には望ましい。
- 8 寄付金比率 … 一般的に寄付金は年度による増減の幅が大きく、多額の寄付金を恒常的に確保することは容易ではないが、その確保に務める重要性が高まっている。
- 9 補助金比率 … 補助金は一般的に学生生徒等納付金に次ぐ第二の収入財源であるが、この比率が高いということは、学校法人独自の自己財源である納付金等が相対的に小さいことでもあり、国や地方公共団体の財政事情・補助金政策動向に影響を大きく受け易く、経営の弾力性を失う可能性もある。
- 10 基本金組入率 … 事業活動収入の総額から基本金への組入れ状況を示す比率である。学校法人の諸活動に不可欠な資産の充実のためには、この基本金組入額が大きく、またその比率も高いことが望ましい。
- 11 減価償却費比率 … 当該年度の経常支出のうち、減価償却費がどの程度になっているかを見る比率である。しかし見方を変えれば、支出とされてはいるものの、実質的には消費されずに蓄積される資金の割合を示したものともいえる。
- 12 経常収支差額比率 … 経常的な収支バランスを表す比率として、平成 27 年度より新設。
- 13 教育活動収支差額比率 … (本業の)教育活動の収支バランスを表す比率として、平成 27 年度より新設。

6.財務比率の推移(貸借対照表)

| 分 類 | | 算式(×100) | 2019(令和1) 年度 | 2020(令和2) 年度 | 2021(令和3) 年度 | |
|-----------------------|----|------------|---|-----------------|-----------------|--------|
| 貸 借 対 照 表 | 1 | 固定資産構成比率 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$ | 71.7% | 70.4% | 68.1% |
| | 2 | 流動資産構成比率 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$ | 28.3% | 29.6% | 31.9% |
| | 3 | 固定負債構成比率 | $\frac{\text{固定負債}}{\text{総負債+純資産}}$ | 36.1% | 32.6% | 29.9% |
| | 4 | 流動負債構成比率 | $\frac{\text{流動負債}}{\text{総負債+純資産}}$ | 12.8% | 14.8% | 10.1% |
| | 5 | 純資産構成比率 | $\frac{\text{純資産}}{\text{総負債+純資産}}$ | 51.1% | 52.6% | 60.0% |
| | 6 | 繰越収支差額構成比率 | $\frac{\text{繰越収支差額}}{\text{総負債+純資産}}$ | -11.3% | -12.0% | -10.8% |
| | 7 | 固定比率 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産}}$ | 140.4% | 133.8% | 113.5% |
| | 8 | 固定長期適合率 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産+固定負債}}$ | 82.3% | 82.6% | 75.8% |
| | 9 | 流動比率 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$ | 220.6% | 200.3% | 314.6% |
| | 10 | 総負債比率 | $\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$ | 48.9% | 47.4% | 40.0% |
| | 11 | 負債比率 | $\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$ | 95.7% | 90.1% | 66.7% |
| | 12 | 前受金保有率 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$ | 318.9% | 314.6% | 523.6% |
| | 13 | 基本金比率 | $\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$ | 63.1% | 66.3% | 71.7% |
| | 14 | 減価償却比率 | $\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{償却資産取得価額}}$ | 33.5% | 32.5% | 36.0% |
| | 15 | 内部留保資産比率 | $\frac{\text{運用資産}-\text{総負債}}{\text{総資産}}$ | -20.3% | -17.7% | -10.8% |
| | 16 | 運用資産余裕比率 | $\frac{\text{運用資産}-\text{外部負債}}{\text{経常支出}}$ | -0.6(年) | -0.4(年) | 0.0(年) |

●貸借対照表(2021年度)

| | | | |
|---------------|-----------------------|--------------------|------------------------|
| 固定資産 | 6,848,883,407 | 固定負債 | 3,003,291,153 |
| 土地 | 983,381,999 | 長期借入金 | 2,797,762,000 |
| 建物 | 3,659,251,081 | 退職給与引当金 | 167,679,155 |
| 建物付属設備 | 1,048,292,401 | 長期未払金 | 37,849,998 |
| 構築物 | 51,998,250 | | |
| 教育研究用機器備品 | 686,716,351 | 流動負債 | 1,019,795,165 |
| 管理用機器備品 | 26,568,355 | 短期借入金 | 276,358,000 |
| 図書 | 239,599,536 | 未払金 | 90,991,751 |
| 車輛 | 2 | 前受金 | 586,572,000 |
| 建設仮 | 0 | 預り金 | 65,873,414 |
| その他固定資産 | 153,075,432 | 仮受金 | 0 |
| (うち、有価証券) | 129,983,960 | | |
| | | 負債の部合計 | 4,023,086,318 |
| 流動資産 | 3,207,903,010 | 基本金 | 7,117,214,828 |
| 現金預金 | 3,071,500,904 | 第1号基本金 | 6,658,214,828 |
| 未収入金 | 97,743,345 | 第2号基本金 | 300,000,000 |
| 貯蔵品 | 4,000 | 第4号基本金 | 159,000,000 |
| 前払金 | 36,348,723 | 繰越収支差額 | ▲ 1,083,514,729 |
| 立替金 | 803,850 | | |
| 仮払金 | 1,502,188 | 純資産の部合計 | 6,033,700,099 |
| 資産の部合計 | 10,056,786,417 | 負債及び純資産の部合計 | 10,056,786,417 |

(注)運用資産…現金預金+特定資産+有価証券

(注)外部負債…総負債-(退職給与引当金+前受金)

6.財務比率の説明(貸借対照表)

- 1 固定資産構成比率 … 総資産に占める固定資産の割合である。学校法人が行う教育研究事業には多額の設備投資が必要となるため、一般的にはこの比率が高くなるのが学校法人の財務的な特徴であるが、平均と比して特にこの比率が高い場合は、資産の固定化が進み流動性に欠けていると評価することができる。
- 2 流動資産構成比率 … 固定資産比率とともに資産構成のバランスを全体的にみるための指標となる。この比率が高いということは、資産のなかで現金または1年以内に現金化が可能な資産の比重が大きいことを示しており、いわゆる資金流動性に富んでいるとみなすことができる。
- 3 固定負債構成比率 … 固定負債の内容は、長期借入金や退職給与引当金等であり、長期間の償還または返済義務を負う債務であるため、学校法人の施設整備計画や手元資金の状況に比して過度にこの比率が高い場合は、経営上の懸念材料となりうる。
- 4 流動負債構成比率 … 固定負債比率とともに負債構成のバランスと比重を評価する指標である。財政の安定性を確保するためには低い方が好ましいが、流動負債の中でも前受金については若干性格を異にするものであり、流動負債を分析する上で留意する必要がある。
- 5 純資産構成比率 … 学校法人の資金調達源泉を分析する上で最も概括的で重要な指標であり、この比率が高いほど財政的に安定しており、50%を割ると他人資金が自己資金を上回っていることを示している。
- 6 繰越収支差額構成比率 … 具体的には各会計年度の収支差額の累積されたものであり、したがって支出超過(累積赤字)であるよりも収入超過(累積黒字)であることが望ましい。
- 7 固定比率 … 固定資産の純資産に対する割合で、土地や建物等の固定資産にどの程度純資産が投下されているか、資金の調達源泉とその用途とを対比させる関係比率である。大規模な設備投資の際には外部資金の導入をする場合も多いため、この比率が100%を超えることも少なくない。
- 8 固定長期適合率 … 固定比率を補完する比率で、固定資産取得にあたり長期間活用できる安定した資金として、自己資金のほかに短期的に返済を迫られない長期借入金でこれを賄うべきという原則に、どれだけ適合しているかを示す指標である。100%以下で低いほど良いとされる。
- 9 流動比率 … 流動負債に対する流動資産の割合であり、学校法人の資金流動性すなわち短期的な支払い能力を判断する重要な指標の一つである。
- 10 総負債比率 … この比率は低いほど良く、50%を超えると負債総額が純資産を上回ることになり、更に100%を超えると負債総額が資産総額を上回る状態、いわゆる債務超過となる。
- 11 負債比率 … この比率は他人資金が自己資金を上回っていないかどうかをみる指標であり、100%以下で低い方が望ましい。
- 12 前受金保有率 … この比率が100%を割るということは、翌年度の収入となるべき授業料等の前受金が先食いされているか、現金預金以外のものに運用されていることを示している。特に前者の場合は、資金繰りが苦しい状態の1つのあらわれと考えられる。
- 13 基本金比率 … この比率の上限は100%であり、100%に近いほど基本金未組入額が少ないことを示している。未組入額があるということは借入金または未払金をもって基本金組入対象資産を取得していることを意味する。
- 14 減価償却比率 … 有形固定資産を中心とする減価償却資産は、耐用年数に応じて減価償却が実施されるが、その取得価額と未償却残高との差である累計額が取得価額に対してどの程度になっているかをみるのがこの比率である。

6.財務比率の説明(貸借対照表)

- 15 内部留保資産比率 … この比率がプラスであると、運用資産(現金預金+有価証券+特定資産)で負債総額をすべて充当することができ、結果として有形固定資産が自己資金で調達されていることを意味している。一方、この比率がマイナスの場合は、蓄積された運用資産より総負債が上回っており、財務上の余裕が少ないことを表している。
- 16 運用資産余裕比率 … 運用資産から外部負債(借入金等の外部に返済を迫られるもの)を差し引いた金額が、経常支出の何倍にあたるかを示す指標であり、学校法人の一年間の経常的支出規模に対し、運用資産がどの程度蓄積されているかを表す指標である。この比率が高いほど支出規模に対して資金蓄積が良好であるといえる。